

平成25年度 当初予算の概要

予算総額 718億8,491万円 前年度比 5.7%増

一般会計 411億4,000万円 前年度比 8.4%増

特別会計 288億 169万円 前年度比 3.7%増

特別会計の内訳

特別会計名	当初予算額
国民健康保険	134億8,808万円
介護保険	100億8,346万円
簡易水道事業	1億3,617万円
公共下水道事業	32億4,318万円
小規模下水道事業	6,865万円
港湾上屋事業	558万円
ひうち地域振興整備事業	1億8,119万円
土地開発事業	243万円
小松地域交流事業	2億636万円
本谷温泉事業	1,312万円
住宅新築資金等貸付事業	171万円
畑地かん水事業	2,760万円
庄内財産区	295万円
壬生川財産区	318万円
後期高齢者医療保険	13億3,803万円

企業会計 19億4,322万円 前年度比15.5%減

企業会計の内訳

企業会計名	当初予算額
水道事業会計	13億5,821万円
病院事業会計	5億8,501万円

最近の我が国経済は、円安の進行と株価の回復が見受けられるものの、欧州の債務危機やデフレの影響等に伴い、景気の下振れが懸念されるなど、依然として厳しい状況にあります。

こうした中、市税については、前年度の当初予算額と比較すると、法人税率の引き下げ等に伴い、法人市民税が減となるなど、市税収入全体では減収の見込みであり、引き続き財政環境は非常に厳しいものと受け止めています。

このような情勢のもと、財源の確保に

努めるとともに、重要かつ緊急度の高い施策を厳選し、重点的・効率的な財源配分に一層努めるなど、厳しい財政環境に対応しつつ「人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市」の実現に全力を傾けてまいります。

新年度の予算編成に当たっては、医師確保奨学金貸付事業に要する経費をはじめ、高齢者福祉の充実、商工業の振興など、緊急かつ懸念の重要施策に積極的に取り組む予算編成を行っています。

一般会計の主な事業

- ▼医療体制の充実
 - 医師確保奨学金貸付事業 587万円
- ▼商工業の振興
 - ものづくり中小企業競争力強化支援事業 760万円
 - 企業立地促進奨励金 3億2,079万円
- ▼高齢者福祉の充実
 - 高齢者路線バス利用助成事業 715万円

▼子育て環境の充実

- 市立保育所等支援員配置事業 1億8,921万円
- 放課後児童健全育成事業 1億2,071万円
- 放課後子ども教室推進事業 335万円

▼保健・医療の充実

- 女性特有のがん検診推進事業 1,688万円

▼新エネルギーの活用促進

- 住宅用太陽光発電システム導入促進事業 7,731万円

▼未来都市モデルの構築

- 西条農業革新都市推進事業 596万円
- 西条教育革新都市推進事業 68万円

▼防災対策の推進

- 小中学校校舎等耐震改修事業 1億4,335万円
- 河川災害防止事業 2,000万円
- 災害対応備品等整備事業 1,203万円
- 防災通信システム構築事業 470万円



健康ふれ愛フェスティバル



耐震改修した小松小学校



長寿を祝う敬老会